



エジプト遺跡めぐり 『カイロ・ギザ・郊外』

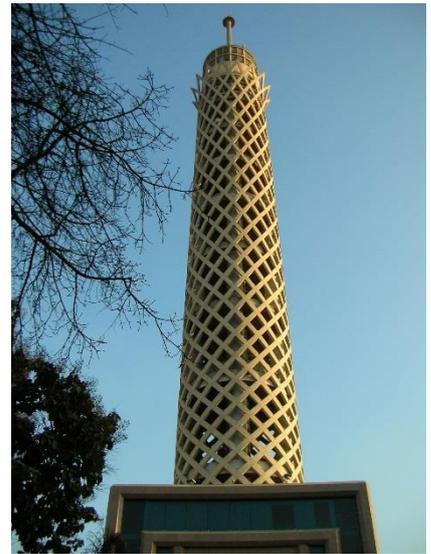
カイロ市内のみどころ



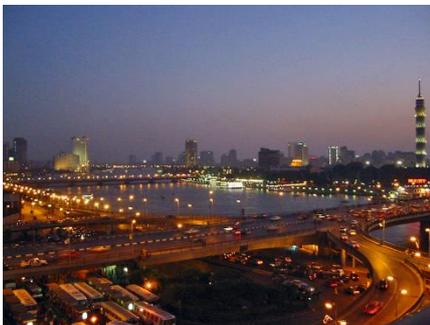
市民で賑わうカイロ・ハンハリーリ市場は、観光客にも人気のスポット。



荘厳な雰囲気漂うモハメッド・アリ・モスク。内部見学もできる。



高さ 187mのカイロタワー。展望台からはナイルやカイロ市街を一望にできます。回転展望レストランも。



カイロ市街の夜景。なかなかの美しさ。ナイルビューのお部屋に泊まれば、このような景色が。

エジプト考古学博物館



エジプト考古学博物館には、ご存じツタンカーメンの黄金のマスクなど煌びやかな副葬品が展示されています。エジプトを知るにはまずこの博物館は外せません。ミイラ室もあり、かの有名なラムセス2世のミイラも展示されています。

ギザ地区

ギザはカイロ市内から約13キロに位置するピラミッドとスフィンクスで有名な、エジプトで人気ナンバーワンの観光エリアです。

スフィンクスとクフ王のピラミッドに隣接する太陽の船博物館





エジプト遺跡めぐり 『カイロ・ギザ・郊外』

郊外のメンフィス・サッカラ・ダハシュール

ギザの郊外に位置するメンフィス、サッカラ、ダハシュールといったところにも、ピラミッド群や見ごたえある遺跡群が存在する。

ギザの郊外約10kmにあるジェセル王の階段式ピラミッド。葬祭殿やセド祭殿なども残っていて、コンプレックスを成している。



小さな崩れかけのウナス王ピラミッド。古王国時代に建てられたもので、当時は高さが40m以上あった。内部はヒエログリフ文書（ピラミッドテキスト）が残る。

メンフィス

メンフィスは古王国時代の首都で、メンフィス博物館に横たわるラムセス2世の巨像やアラバスター製のスフィンクスといった見ごたえある遺跡がある。

ラムセス2世巨像



アラバスター製スフィンクス



ラムセス2世立像



ダハシュール

ダハシュールはサッカラの南約4kmに位置し、特徴あるピラミッド群が目目を引く。一般公開されたのは1996年で、このあたりでは比較的新しい観光スポット。



屈折ピラミッド



赤のピラミッド

その他にもメイドウムには崩れかけた真正ピラミッドやマスタバ墳などがある。